

香教連

香川県教職員連盟機関誌
発行所：香川県教職員連盟
発行：安本 薫

〒760-0004
高松市西宝町2丁目4番60号
香川県教育会館602号

TEL (087) 835-2721
FAX (087) 835-2723

http://www.kakyoren.com/
E-mail: info@kakyoren.com
毎月10日発行 定価1部50円
(年間1,000円 送料とも)
会員の購読費は会費の中に含む



香教連は、結成四十四年を迎えた、子供中心の教育を目指し、健全なる批判力をもつ、県内最大の教職員団体です。

第六回親守詩全国大会

平成三十一年二月十七日(日)、東京・浜離宮朝日ホールにおいて、第六回親守詩全国大会が開催された。今年度も四十七都道府県において地方大会が開かれ、地方大会の審査を経た作品を全国大会で表彰・発表した。今年度は、全国から七万点を越える作品応募があり、その中から優秀賞二十八点、佳作八十六点が入賞に選ばれた。香川教文研からは安本薫理事長が出席した。



はじめに開会行事の後、相模原市立大島小学校・鈴木恭子教諭による模擬授業が行われた。

次にシンポジウムでは、千葉敬愛短期大学学長明石要一氏をコーディネーターに、麗澤大学大学院特任教授高橋史朗氏、郡司隆文日本教育文化研究所理事長、TOS S代表向山洋一氏をパネリストに、「子供のやる気を起こさせる秘訣とは」をテーマに討論が行われた。その後、優秀賞受賞者の表彰式では、受賞者の作品の紹介と表彰状の授与が行われた。香川からの入選作品を紹介する。



○作品・詩部門

ふる場では 父のせなか

小学三年生

笑顔咲く 母はいつも

小学六年生

染法被 まとい今年も

一般男性



御来賓の方々が出席していただき、御挨拶をいただいた。記念講演は「AI vs. 教科書の読めない子供たち」で有名な新井紀子氏(国立情報学研究所社会共有知研究センター)長・教授、一般社団法人教育のための科学研究所所長・代表理事)が、「人工知能が大学入試を突破する時代、人は何をすべきか？」の演題で御講演をいただいた。

長、山田昭広執行委員、北村顕吾全日教連執行委員(現香教連事務局長)が出席した。記念式典には、柴山昌彦文部科学大臣、自由民主党からは、井上信治衆議院議員、公明党より、三浦信祐参議院議員、黄冠超台北駐日経済文化代表処教育組部部長、記念祝賀会には、船田元衆議院議員等、多くの全日教連・教文研の理念に賛同する



全日教連結成・教文研設立三十五周年躍進大会開催

平成三十一年二月二十三日(土)、東京・都市センターホテルコスモスホールにおいて、全国から元役員・会員の先生方が約一五〇名が集まり、全日教連結成・教文研設立三十五周年記念躍進大会が盛大に開催された。香教連からは、地下浩文元全日教連副委員長(元香教連委員長)、井上真登元全日教連事務局長(現香教連副委員長)は招待者として、安本薫全日教連副委員長(現香教連委員長)、高木俊彦副委員長、安富慶幸幼児教育部



高学協・小教会・大教協・木教協・直教会・人事交渉

二月十三日(水) 十八時より、東部教育事務所において、高松市学校職員協会・小豆郡教職員協会・大川教職員協議会・木田郡教職員協議会・直島町教職員協会が人事交渉を行った。



「平成三十一年四月公立学校教職員教職員人事異動基本方針」ならびに「平成三十一年四月市町(学校組合)立小中学校教職員人事異動の基本的な考え方」の内容をもとに、来年度における人事に関する交渉を行った。



今年度もありがとございました。三月を迎え、今年度も残り少なくなりました。各学校では卒業式の練習や準備・学年末の学習のまとめ等、大変忙しな日々をお過ごしのことと思われる。体調には十分に気を付けていただきたい。今年度の県内公立学校教職員の人事異動発表は三月二十日となった。香教連は、先生方から会員票を通じて出された人事異動の希望を確実に伝えている。地域をまたぐ異動希望については香教連専従が、地域内での異動希望や強い留任希望については各単組の役員が、県教委や教育事務所、市町教育委員会に、今年度も個々の事情をしっかりと伝えてきた。各学校で実施されている管理面接だけでなく、香教連からも伝えられるというものが、我々のメリットでもある。ただ、人事異動については、全ての会員の希望が叶うわけではない。様々な状況・環境を考えた人事異動だが、そのすべては「子供たちのため」である。先生方一人一人が「置かれた場所で咲く」ことに全力を注がなければならないと改めて思う。(薫)